令和4年11月13日（日）、名古屋ガーデンパレスにて定時総会が開催された。
総会は磯貝厚典専務理事（大31）の司会で進行、谷口伸夫副会長（大20）が開会の辞を述べ、はじめに水野和幸会長（大28）は、先ず、大阪歯科大学同窓会設立100周年記念大会が今年無事に開催されたことで、来賓の本部同窓会の生駒等会長と恩田信雄専務理事に感謝の言葉を述べ、また、愛知県支部として、コロナ渦で事業ができない状況を踏まえ、支部会員に会費の5000円減額の対応を行ったことなどを述べ挨拶を終えた。次いで、議長に山中康男氏（大12）を選出して報告に入り、磯貝厚典専務理事が会務報告、各担当理事が事業報告、村川比呂志副会長・会計（大34）が会計報告、最後に中野崇監事（大16）から監査報告があり、議事に入った。

議事①令和3年度一般会計決算、②令和3年度特別会計決算、③令和5年度事業計画案及び予算案について村川比呂志副会長・会計が説明したあと、原案どおり承認可決した。
次に来賓の本部同窓会 生駒 等会長の挨拶があり、その中で大阪歯科大学同窓会設立100周年記念大会が1500名ほどの参加のもと開催できたことや、災害見舞準備積立金の件について述べた。そして大阪歯科大学副学長兼歯学部学部長の田中昭男先生より、大阪歯科大学理事長学長の川添堯彬先生が旭日中綬賞を受賞されたことや、看護学部が新設され2024年4月より新入生を受け入れる準備をしていることなどの学内報告があり、次に本部同窓会の恩田信雄専務理事より本部同窓会の会務報告があった。このあと、村上 斎副会長（大25）の閉会の辞で総会を終え、懇親会へと移った。

磯貝厚典専務理事の司会で始まり、水野和幸会長により挨拶があり、懇親会が3年ぶりであることや、来賓の先生の紹介と懇親会出席のお礼などを述べた。続いて、本部同窓会の生駒等会長、愛知県歯科医師会の内堀典保会長の挨拶があり、今回、静岡県支部は欠席でしたが、大阪歯科大学同窓会岐阜県支部の横森俊雄会長、三重県支部の橋本 肇会長の挨拶があり、そしてむつわ会から、九州歯科大学愛知県同窓会の近藤大喜副会長、明海大学歯学部同窓会愛知県支部の山中武男支部長、朝日大学歯学部同窓会愛知県支部の小川直孝支部長から挨拶があり、磯村公明顧問（大14）による乾杯の発声で開宴し、新型コロナウイルス感染予防に配慮する中、大阪歯科大学同窓会設立100周年記念大会のDVDが上映され、久しぶりの懇親会を楽しみました。最後は古田博久先生（大44）のエンルで参加者全員での学歌斉唱ののち村川比呂志副会長の閉宴の挨拶でお開きとなり散会した。